

牛伏川階段工完成100周年記念行事速報

主催 記念行事実行委員会

牛伏川現地見学会・シンポジウム

30年10月18日、19日開催

牛伏川階段工完成100周年を記念した見学会、シンポジウム、講演会が2日間にわたり開催されました。

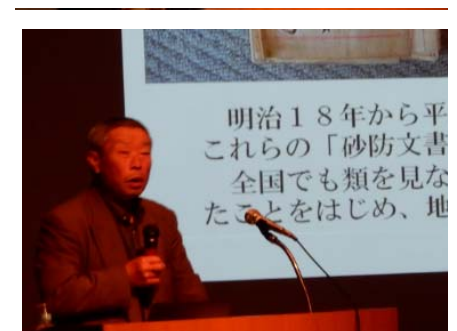
見学会は広島、岩手をはじめ、県内外から150名余のかつてない大勢の参加となりました。好天の中3時間余に及び、参加者からは驚きと感動したとの感想が寄せられました。



見学は、階段工から泥沢の張石水路まで牛伏川砂防の素晴らしさを感じて頂きました。



2日目には 各地の歴史的砂防施設の紹介、整備や保存活動の事例発表が行われました。



《本行事は北陸地域づくり協会研究助成事業、砂防ボランティア基金助成事業の支援を受けています。》

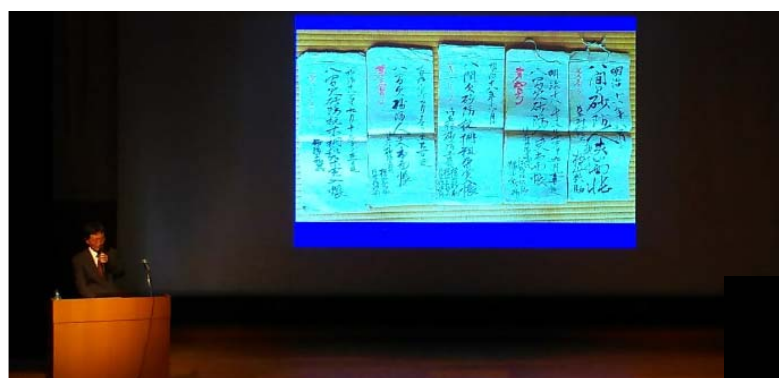
このニュースは実行委員会参加の土木・環境などの技術支援センターが作成しました。

シンポジウム・県民講演会

30年10月19日開催

記念行事は2日目をむかえ、松本市のMウイングで、シンポジウム、記念式典、県民講演会、地元明善小学校の牛伏川砂防の学習発表、朗読劇が行われ、多くの方に参加していただきました。ご協力ありがとうございました。

松本市文化財審議委員 後藤芳孝さんのご講演
「文化財として評価された牛伏川階段工」

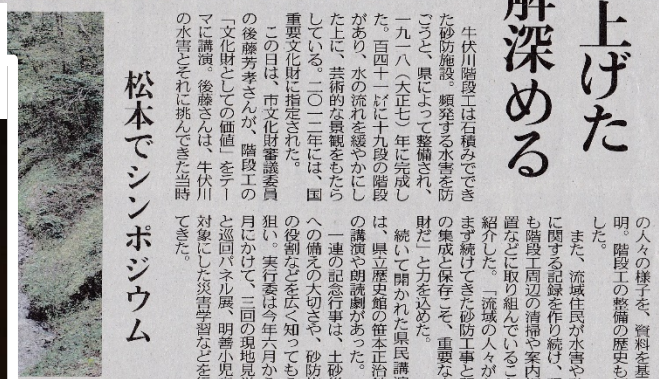


県立歴史館
笹本館長の
講演「災害
と伝承」



雪華の会により、牛伏川の砂防工事を題材とした朗読劇「鵲鴿の女」が上演されました

このニュースは実行委員会参加の土木・環境などの技術支援センターが作成しました。



明善小学校5年の児童による牛伏川の学習発表



会場には多くの皆様の参加を頂きました。